

3月18日から日本武道館で行われた全国高等学校選抜柔道大会に本校から3名の選手が出場。女子63Kg級東嶋選手、



男子60Kg級高橋選手(写真左)、81Kg級菊川選手(写真右)が初めての全国大会を戦い、初戦敗退と悔しい思いをしたようですが、強豪相手に課題も見つかり、良い経験となったようです。次は全国高校総体出場を果たせるよう課題克服に力を注ぎ、他の部員と団体戦も含めて向上していけるように頑張ってくれることを期待しています。

頑張ってください。引率の顧問の先生方もありがとうございました。

23日は、令和2年度終業式が行われました。式に先立って表彰伝達が行われ、生活科学科、放送部、書

道展の表彰状を渡しました。その後柔道部には表彰伝達とともに、先に行われた全国高等学校選抜柔道大会出場の報告があり、1・2年生でその健闘を称えました。表彰伝達の後、令和2年度の終業式を行い、私からは、変則的な1年間を生徒の皆さん、職員の努力で乗り越えられたことのお礼と感染防止対策の継続をお願いしました。



さらに、「一日一止」という禅の言葉を用いて、「止まるという漢字の上の一を書く」と正しいという文字になることから一日に一度立ち止まって振り返る習慣をつけよう」という話をしました。SNSでも「送信する際には一度しっかり考えてから送信するように」と講習習会等ではよく話をされます。また、前を向いて進まねばならないのですが、その方法が正しいかどうかを一度考えて取り組まなければ間違った方向に進む可能性もあります。一日一度振り返りをする、そしてよいことは継続し、反省すべきところは反省して次に活かすということをこの春季休業中に実行してください。よろしくお願いいたします。



23日午後からは、合格者招集があり、推薦入試、特色選抜入試、複数志願選抜入試で合格された受験生とその保護者に来ていただき、入学のしおりに関する説明と教科書販売、制服等の採寸をしていただきました。かなり時間がかかったようですが、ご協力ありがとうございました。



私自身校長として、今年は臨時休業からのスタートと感染防止対策による行事等々の変更で、変則的な対応を迫られましたが、職員、生徒、保護者の皆様のご協力のもと大きな問題もなくここまで来られたことにホッとしています。本当にありがとうございました。しかしながら新規感染者が未だゼロにならず、4月以降も感染防止対策を継続していかなければなりません。改めての協力をお願いしますとともに、一人一人の意識を高め、健康管理に努めてほしいと思っています。

また、前任校では小規模校であったため毎年全校生徒の面談ができたのですが、社高校着任1年目は、時間がうまく取れず3年生のみの面談しかできませんでした。今年は臨時休業の影響が心配されたので全校生徒の面談を実現したいと思っていましたが、1月末に完了。昼休みの短い時間に校長室に来てもらったり、放課後の部活動に少し遅れていってもらったりと生徒の皆さんにも協力してもらい、大きな時間の変更もなくやり遂げることができました。このことは本校生の真面目さと責任感の強さだと思っています。ありがとうございました。次年度以降も時間の許す限り、皆さんの声を聞きたいと思っています。生徒、保護者の皆さん、忌憚のないご意見をよろしくお願いいたします。

それでは、4月8日始業式に元気に会いましょう。